

## 進路（就職等）について

学生の進路・キャリア支援は、就職キャリアセンターが担当しており、学生総合支援センター内にあります。就職キャリアセンターには、就職活動や進学等、様々な進路に関する資料や書籍が揃っています。また、常時スタッフがいますので、気軽に声をかけてください。

### 1. 大学生活について

大学は、皆さんが社会に旅立つ最後のステップになります。この大学での過ごし方で、自分の将来が大きく左右されるといっても過言ではありません。高校時代までと違い、生活全般（授業や服装等）において、自分で決めなければならないことが増えると同時に、行動する範囲も広がります。つまり、誰にも拘束されずに自由にできることや自由な時間が増えるということです。しかし、自由に自分の判断でできるということは、責任が伴うということ、自分から意識して積極的に行動しなければ、何も得られないということでもあるのです。自由な時間が増える大学時代に何をするのか、どれだけ自分を成長させることができるかが、自分の将来を左右する大きなポイントになります。

### 2. 将来の目標や目的を持つ

自分の将来のために、大学生活での自由な時間を有効に活用するには、まず将来の目標や目的を持つことが重要になってきます。これは何事にもいえることですが、目標や目的がはっきりしなければ、取り組んだことも長続きしませんし、自由な時間の有効活用もできません。

### 3. 様々な経験をしよう

明確な将来の目標や目的を持っていないこともあると思います。このような場合は、自由な時間を目標や目的探しのために活用してください。目標や目的を見つけ出すには、様々な経験をするのが有効です。また、多くの経験は幅広い人間関係を作り上げるにも有効です。様々なことに興味を持ち、積極的に行動しましょう。例えばゼミナール、サークル、アルバイト、ボランティア、資格取得の勉強、海外留学であったり、長期休業中であればインターンシップ、旅行等が考えられます。

### 4. 就職活動について

#### (1) 就職活動の早期取り組みの推進

本格的な就職活動は3年生から始まります。本学の学生は、積極的な就職活動への準備や就職活動の取り組みが遅れる傾向にあります。このため、書類の提出や手続きなども締め切りギリギリの駆け込みがなくありません。充実した就職活動を行うためにも、「自己分析」、「業界・企業研究と職種研究」、「基礎学力の向上」等に、1・2年生から積極的に取り組む必要があります。

#### (2) 幅広い情報収集

より多くの機会を求めて挑戦することが大切です。幅広く様々な求人情報を収集して活動してみましよう。

#### (3) 公務員・教員採用試験

公務員試験が難関であることはいうまでもありません。多くの学生が受験する各県・市町村職員にしても、2年生まで一通り問題集や講座等で実力を養い、3年生には本試験合格をめざすぐらいの心構えと準備がなければ、とても難関突破の見込みはありません。また、教員採用試験についても公務員と同様に早期から実力を養う必要があります。

なお、就職キャリアセンターでは、「公務員受験対策講座」、「教員採用試験対策学内講座」を実施しています。

#### (4) 社会福祉施設・幼稚園等への就職

社会福祉施設・幼稚園等への就職は企業の求人とは異なり、欠員補充採用が多い様です。早期からゼミの先生や先輩、実習、ボランティア活動等で採用に関する情報収集のネットワークづくりを始めましょう。また、実習だけでなく、ボランティアから採用に結びつくケースがあるので、春季・夏季休業等を利用して、希望する施設があればボランティアにも積極的に参加しましょう。

#### (5) 資格取得

就職活動では、資格を持っている人が就職に有利になることがあります。まず、自分はどんな仕事をやりたいのかを考えながら、資格に関する情報を収集してみましょう。そのうえで、将来の仕事に活かせる資格取得の勉強を始めてください。就職キャリアセンターでは、資格取得のための各種講座を開講しています。

##### ①FP技能士3級（主な活用先…銀行、証券、保険、郵便局、JA等の企業への就職）

ファイナンシャル・プランニング技能士3級は国家資格であり、金融資産や不動産の運用をはじめ、生活設計や年金、税金、保険、相続関連等、経済や金融に関する幅広い知識を学びます。

##### ②日商簿記検定3級（主な活用先…全ての業種、事務職への就職）

日商簿記3級は会計系の学習の入口であり、帳簿を正しく記入する、あるいは帳簿の数字を読み取ることで、経理事務を円滑に行うためだけでなく、会社の中身を知り、経営管理能力を身に付ける基礎技能です。

##### ③マイクロソフトオフィススペシャリスト/MOS（主な活用先…全ての業種、事務職への就職）

MOSとは、マイクロソフトが認定する世界共通の資格です。MOSを取得することで、PCのさまざまな機能を効果的に使いこなすスキルが身につく、その実践力を客観的に証明できます。

### 5. 就職関係行事

就職キャリアセンターで開催する各種就職関係行事には、授業に支障のない限り積極的に参加しましょう。特に3年生からは、就職活動に備え、6月の「就職基礎ガイダンス」を皮切りに、7～9月には「就職対策講座」、「適性試験模擬試験」、10月には「就職総合ガイダンス」、2月には「就職活動直前ガイダンス」を開催します。中でも「就職総合ガイダンス」では、就職活動に必要な情報を提供するとともに、就職活動への心構えや具体的な活動内容について説明します。併せて、全学生は、今後の進路支援のために活用する「進路登録カード」を、就職キャリアセンターに提出します。

## 4年間の主な取り組み

●：各年次でのプログラム・講義等      ☆：各年次共通のプログラム等

1 年 次	(1) 学生生活に1日も早く慣れるよう、生活リズムを整えて、勉強を軌道に乗せる。 (2) 新入生ゼミナールやサークル等で、交友関係を広げる。 (3) 卒業後の進路を考えながらアクションプランを立てる。 (4) 適性検査やキャリア相談で、自分の適性・興味・価値観を知る。 ● 新入生ゼミナールでの「キャリアガイダンス」の参加 ● キャリアデザイン科目「コミュニケーション力育成」の受講 ☆ 各種講座（就職試験対策、公務員受験対策、教員採用試験対策、資格・検定等）の受講
2 年 次	(1) 学生生活を1年間過ごし、気持ちにも余裕が出てくる時期なので、多くのことに興味を持ち、新しい分野での交流や体験にチャレンジしてみる。 (2) 基礎学力をチェックし、苦手分野を克服する。 (3) 卒業後の具体的な進路を考え、書き出してみる。過去の自分を振り返り、じっくり自己分析をやる。 (4) 適性検査やキャリア相談で、自分の適性・興味・価値観を再検討する。 (5) 就職キャリアセンターの資料をもとに、様々な業種・職種を理解する。 (6) 学校の先輩に就職活動の状況等を聞いたり、周りの社会人に仕事について尋ね、現在の就職環境や仕事について理解する。 ● キャリアデザイン科目「自己分析と文章力育成」「論理的思考と数的処理」の受講 ☆ 各種講座（就職試験対策、公務員受験対策、教員採用試験対策、資格・検定等）の受講
3 年 次	(1) これまでの2年間の単位取得状況を確認し、3年次の履修計画をしっかりと立てる。 (2) アルバイトやインターンシップ等へ参加し、社会経験を積む。 (3) 社会人として必要なスキルやマナーを身につける。 (4) 2年次までの経験をもとに自己分析をし、エントリーシートや履歴書の自己PRや大学時代に打込んだこと等が書けるようにする。 (5) 本格的な就職活動が始まるので、就職キャリアセンターが開催する様々な就職関係行事へ積極的に参加する。 ● 就職総合ガイダンス（「進路登録カード」の提出、就職活動サイトへの登録等）の参加 ● 学内外の合同企業説明会の参加 ● 会社訪問・会社説明会・採用試験（筆記・面接等）の就職活動 ☆ 各種講座（就職試験対策、公務員受験対策、教員採用試験対策、資格・検定等）の受講
4 年 次	(1) 就職活動真っ只中。明確な目標を持ち、様々な情報を収集し、積極的な就職活動を心がける。 (2) 卒業できないとせっかく得た内定も取り消される。再度、卒業に必要な分野での単位不足がないか、十分確認する。 (3) 就職活動中は、精神的にも不安定になりがちな時期。1人で思い悩まず、どんなに些細なことでも、ゼミ担や就職キャリアセンターに相談する。 ● 学内外の合同企業説明会の参加 ● 会社訪問・会社説明会・採用試験（筆記・面接等）の就職活動 ☆ 各種講座（就職試験対策、公務員受験対策、教員採用試験対策、資格・検定等）の受講

平成27年度からの文部科学省「地（知）の拠点（COC）」認定事業として、本学は地方創生を一層推進するために独自の取り組み「フィールドワークをベースにした地域が求める人材育成プログラム」を申請し採択されました。そのため平成28年度新入生から「地域人材育成プログラム」を開設しました。この教育プログラムでは学生が地域の課題に取り組み、地域に関心と愛情を持つようになることで、将来地元で就職して地域創生の中心となって活躍していくことを目指しており、同時にインターンシップへの参加やコミュニケーション能力の育成も図っていきます。※COCとはCenter of Communityの略です。

詳しくは、履修要項を参照してください。